

2023年7月 教会行事予定表

曜	午前	午後
1 土	掃除 (太平洋)	
2 日	ミサ 9:30 典礼(白鳥) 運営委員会	
3 月		
4 火	OPC 10:00 ライヤ師8月24日まで帰国	
5 水	こっとな倶楽部 10:00	
6 木		
7 金		
8 土	掃除 (太平洋)	
9 日	集会祭儀 9:30 典礼 (楽山) 例会日	
10 月		
11 火	OPC 10:00	
12 水	こっとな倶楽部 10:00	
13 木		
14 金		
15 土		
16 日	ミサ 9:30 箕島師 典礼(蘭岳)	
17 月		
18 火	OPC 10:00	
19 水	こっとな倶楽部 10:00	
20 木		
21 金		
22 土		
23 日	集会祭儀 9:30 典礼 (太平洋) ミニ大掃除	
24 月		
25 火	OPC 10:00	
26 水	こっとな倶楽部 10:00	
27 木		
28 金		
29 土		
30 日	合同ミサ (伊達) 10:00 当教会はミサ集会共なし	ブロック会議
31 月		

2023典礼・掃除当番の地区表

		6月	7月	8月	9月
1 週	ミサ	太平洋	白鳥	楽山	蘭岳
2 週	集会	白鳥	楽山	蘭岳	太平洋
3 週	集会	楽山	蘭岳	太平洋	白鳥
4 週	集会	蘭岳	太平洋	白鳥	楽山
5 週	合同ミサ				
	掃除	楽山	太平洋	白鳥	蘭岳

教会は
何ができるか
2023年度から教会のテーマ



第39回室蘭ブロック
壮年大会

6月10日(土)~11日(日)
虎杖浜温泉 ホテルいづみ

6月からの
主日のミサ

- 第1主日 東室蘭教会
- 第2主日 登別教会
- 第3主日 持ち回り
- 第4主日 室蘭教会
- 第5主日 合同ミサ (第3主日持ち回りミサ)

平日のミサ

- 東室蘭教会
- 第2、4土曜日 室蘭教会
- 第1、3土曜

2023
6/11

ひとつになるう

カトリック東室蘭教会広報誌 毎月第2日曜発行



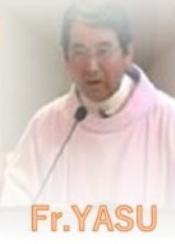
キリストの聖体：
聖体はイエスの救いの業を伝える
神の愛の深いしるし

日曜日の説教

み言葉は「救い」の見極め

2023年6月11日

A年
キリストの聖体
ヨハネ6・51~58



神の恵み、他者の恩恵に心を向けてみると...

わたしたち一人ひとりの日々の生活、その中で出会ういろいろな出来事等、すべてこれらのことが体験できるのは、当たり前のことですが、一人ひとりが「生きている」からです。生きているがゆえに苦しいこともたくさん味わいますが、逆に嬉しいことも、これまた、たくさんあります。

通常はあまり考えたこともないことなど、たまには意識的になって日々のありがたさを感じる事が大事ななと思っています。

因みに、この3年間、新型コロナウイルスに悩まされて初めて、何も特別なことはなかったけれども、日々の平穏な毎日がありがたく思われました。何も特別な、いいことが起きなくても、毎日、心身ともに元気に、穏やかに、安心安全のうちに過ごせていることを感謝できること、そのことをもありがたく思って生きていかなければいけないなと思っています。これは、意識的にならないとできないように思います。つまり、神の恵みに意識を、心を向けてみるのです。実に、わたしたちは周りのたくさんの方々から助けられ、支えられ、お世話になっているからです。中でも神に一番お世話になっています。

魚介、農作物を食べるには多くの人の手が

取って付けたような言い方になりますが、例えば、魚介類を「食べる」一つをとっても、漁師の方、それを荷揚げして販売して下さる方、それらを運んで店頭で並べてくれる方、その他農作物では、農業関係者、流通業者の方々等、数えきれないほどの多くの方にお世話になっています。また、身近には、家庭内で料理を朝昼晩と担当して下さる方、これらの支えがあって「わたし」という一人の人間が今ここに元気なことができています。ちょっと大きな表現になりましたが、実は、すべての人にとってこうです。

感動した「プラゴミ」再生、環境保全活動

鹿児島県日置市にお住いの岡田香織さん(31歳)が、「プラゴミ再生」に取り組んでいるニュースを読み、すごいなと感動を覚えました。(南日本新聞2023年6月5日朝刊)「プラゴミ」削減を目指して取り組んでいる人ってたくさんいるのでしょうか、自分自身どれだけの関心をもって今日まで来たのかなと反省しきりです。一時期マスコミなどにも取り上げられ、レジ袋の有料化がすすめられてきました。でも、間接的な協力ではないけれども、しないよりはいいか、などと安易な気持ちでいる自分を感じます。マスコミの動きで、一時的な盛り上がりはいつもあるんですが、長続きし、徹底した廃止への道のりは、こうした献身的なかわりをして下さる方に支えられているんだなと思います。そして、こうした運動は、やはり結果を出さないと「日の出」を見ないのかなども、...

岡田さんは東京都の出身で、大学在学中から途上国が抱える環境問題に関心があったといいます。卒業後は大手銀行を経て2019年に青年海外協力隊員としてマレーシアへ渡りました。現地で適切に処理されないまま身近にプラゴミが散乱している状況を目の当たりにし、何か手立てがないかを探っているうちに、オランダ発の「プレシヤスプラスチック」という取り組みに出会いました。この取り組みと

は、プラスチック廃棄物をリサイクルして価値あるものに変えるというものです。そして、世界的活動につなげることを目指しているのです。

そこで岡田さんは、南さつま市で粉碎する機械の作り方を学びました。さらに地元の物産館や施設で再生された製品を展示しながら販売し、講演やワークショップを通して環境啓発活動への理解も深めています。試行錯誤を繰り返しながら、奮闘する日々が続いています。

これらの活動は誰でもが簡単に取り組めるものではないでしょう。が、なにがしかの応援をしていきたいです、・・・。「祈ること」は誰にでも、どこでもできます。

「肉と血の話」は常識では理解できない神秘

今日の福音は実に大変なこと、さらには、人間の常識ではとうてい考えられない神秘が、ユダヤ人との対話の中で示されています。

この話を聞かされた弟子たちの中には「これはむずかしい話だ」と言ってイエスのもとを去った弟子たちもいましたが、12人の弟子たちはイエスの言葉を信じたのです。

イエスとユダヤ人の対話は、「天から降ってきたパン」についてです。今日の福音の前までは、「パン」は人が聞いて従うべきみ言葉の象徴であり、そこでの「パンを食べる」とは、イエスを神の言葉として受け入れ、深く心に留めることのように見えます。ところが、今日の福音では、「パン」の意味する曖昧さが消えていきます。

イエスが与える「パン」はイエスの「血と肉」そのものであることが明確にされています。そして、イエスの「肉を食べ、

血を飲む」ことが永遠の命への道であることが明らかにされます。「食べる」は、動物が「むしゃむしゃ食べる」ことを意味する表現だそうですが、ヨハネがわざわざ使っているのは、イエスの血と肉をご聖体の形で実際に「食べる」ことに焦点を合わせたかったのだ、ということです。

救いの奉獻が「終わりの日」まで続くように

イエスがご聖体を制定された時というのは、イエスの命がこの地上から抹殺される、まさにその直前だったのです。



その命をささげて十字架の刑に挙げられるその時でした。その刑は人々への愛とゆるしと救いの極みとしてのイエスの奉獻でした。自らの生涯を、人々を愛するがゆえに捧げた命がけの業でした。この業を「終わりの日」まで続くようにと、聖体の秘跡を制定されたのです。

神は人が滅びるのを望まれないからです。神のみことばであるイエスは、自身の「血と肉」を差し出すことによって、信じる者の中に「いのち」を実現させるのです。

プラごみの処理再生に生涯をささげておられる岡田さんの取り組みは、周りのたくさんの人を新たに生かし、住みよい生活環境を保ち、発展させていく、いわば、一つの救いの業ともいえます。それは、お互いお世話をし、されるかかわりを通して具体化して一人ひとりに恩典として授与されます。

「わたし」の身近なところにはどんな「救いの業」があるのでしょうか。

「わたし」の身近なところにはどんな「救いの業」があるのでしょうか。

2023年度第2回運営委員会 議事録 2023年6月4日(土)11:50~12:50

議事録1. は、開催日時は表題のとおりです。議事録3. は出席者名で省略します。

3. 報告:

3.1, 6.7月の予定

6月4日(日)	三位一体の主日、ミサ(太平洋地区典礼当番)、パーティー後6月の運営委員会
6月11日(日)	キリストの聖体、集会祭儀(白鳥地区典礼当番)、例会日
6月18日(日)	年間第十一主日、集会祭儀(楽山地区典礼当番)
6月25日(日)	年間第十二主日、集会祭儀(蘭岳地区典礼当番)、ミニ大掃除
7月2日(日)	年間第十三主日、ミサ(白鳥地区典礼当番)、ミサ後7月の運営委員会
7月9日(日)	年間第十四主日、集会祭儀(楽山地区典礼当番)、例会日
7月16日(日)	年間第十五主日、ミサ(蘭岳地区典礼当番)
7月23日(日)	年間第十六主日、集会祭儀(太平洋地区典礼当番)、ミニ大掃除
7月30日(日)	合同ミサ(伊達) 10:00 当教会はミサ・集会共ありません ブロック会議

※毎週の行事(変更の場合あり)

- ・火曜日午前10時~ OPC(パソコン教室)
- ・水曜日午前10時~ こっこん倶楽部
- ・木曜日午後6時~ キリスト教講座
- ・土曜日午前10時~ ミサ、その後第二、第四、第五土曜日はキリスト教講座

3.2 6月からのミサの予定について

主日のミサの予定は、第1主日:東室蘭教会、第2主日:登別教会、第4主日:室蘭教会
第3主日は、3教会持ち回り:6月(室蘭教会)、7月(東室蘭教会)、8月(登別教会)
その後は、この順序で持ち回り。
第5主日:4教会合同ミサとする。

平日のミサは、東室蘭教会:第二及び第四土曜日、室蘭教会:第一及び第三土曜日
登別教会:希望なし

3.3 ライヤ神父様の休暇帰国について

7月4日帰国、8月24日帰蘭予定、
この間現時点では、基本的に集会祭儀ですが、7/16と8/6は蓑島神父様のミサの予定。

3.4 財務報告

特になし

4. 議事:

4.1 教会のバザーについて

9/24(日)10:30~14:00、足場材によるテント設定 2箇所、
古着新募集、ジュース・コーヒー・生ビール、焼き鳥、その他販売、
万国旗は低い位置に設定。これらの詳細は、次回決定
当日海星学院高校に援助依頼

4.2 6月からのミサ、集会祭儀の典礼当番について(4ページの表に掲載)

4.3 室蘭教会との合同墓参について

8/6(日)14:00 望洋台共同墓集合

4.4 合同ミサについて

7/30(日)10:00 伊達教会 ミサ後 ブロック会議 伊達教会以外の各教会は集会祭儀
当教会は、ミサ、集会祭儀共になし

4.5 その他

・苫小牧地区信徒大会(担当:苫小牧教会)

9/10(日)10:30~13:30 苫小牧市民会館ホールと会議室

・女性大会(担当/室蘭) 今年度は中止

・壮年大会(担当/登別) 6/10(土)~6/11(日) 虎杖浜温泉ホテルいずみ~登別教会

・夏期学校:室蘭ブロックとしては、中止

・コットン倶楽部野外販売(教会の庭) 7月予定

(足場材組み立てによるテント設定2箇所用意)

・6/24(土)11:30~15:30 蓑島師 宣教司牧評議会オンラインで参加

5. ライヤ神父の予定

別記(お知らせ)参照

6. ミサ・集会祭儀の予定

6/4 ライヤ師 6/11 集会 6/18 集会 6/25 集会

7/2 ライヤ師 7/9 集会 7/16 蓑島師 7/23 集会

7/30 合同ミサ(伊達教会) 当教会は、ミサ・集会祭儀共になし

7/4~8/24 ライヤ師休暇帰国のため、この間は、7/16及び8/6のみ蓑島師によるミサ